

令和 3 年度
事 業 計 画

公益社団法人 全国競輪施行者協議会

事 業 方 針

令和2年4月から本年1月の車券売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響があつたものの、インターネット投票売上の増加により、前年同期比106.8%と、平成26年度から7年連続で前年度を上回っている。

新型コロナウイルス感染症の先行きが見えない状況であるが、令和3年3月に競輪最高会議において決定する予定の中期基本方針（令和3年度からの5カ年計画）の下、売上及び収益の向上を図り、施行者が十分な収益の確保ができるよう努める。

なお、令和3年度は、新規顧客の獲得及び既存顧客の満足度向上を図るとともに、新たな課題に向け次の事項について重点的に取り組んでいくこととする。

- ◆ 20歳代から40歳代の若い世代をターゲットとして、さらなる競輪の魅力を発信し、同世代が日常的に利用するインターネット上において興味を感じる広報施策を展開することで、新規顧客の取込みを図る。
 - ◆ お客様それぞれのライフスタイルに合わせた開催（モーニング競輪やナイター競輪、ミッドナイト競輪など）を拡充し、新規顧客の獲得を図るとともに、既存顧客の車券購入機会の拡大に努める。
 - ◆ 令和2年度に新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施した開催枠組の検証を行い、開催枠組全体のあり方を検討するとともに、概定番組の見直しや活性化策を検討し、顧客満足度の向上を図る。
 - ◆ 令和2年度から導入している場外発売契約の事務委託方式について、さらなる効率化を図り、併用発売の拡大を推進し、売上・収益の増加を図る。
 - ◆ 「ギャンブル等依存症対策推進基本計画」に基づく施策を検討・実施し、ギャンブル等依存症対策の取組みを着実に推進する。
 - ◆ 各競輪場で個別に管理、運用しているレース映像について、権利関係を整理したうえで一元的に集中管理し有効活用する仕組みを構築する。
- ※ 新型コロナウイルス感染症に関して発生する緊急に対応すべき課題等について、可及的速やかに必要な施策を講じていくこととする。